

広報

# ふじ

おしえてコバルふじ

☎ 53-1111

平成20年

2/5 No.933

## もくじ

- ② 国籍と言葉の壁を越えて
- ⑥ みんなで始めよう！ふじの子育て
- ⑧ 新しい富士市に向けて
- ⑨ 富士市臨時職員募集
- ⑩ 暮らしのたより
- ⑭ 富士市写真館

神戸小学校1年生まゆ玉づくり 1月16日 神戸公民館

# 国籍と言葉の壁を越えて

## Superando Obstáculo de Nacionalidade e Idioma

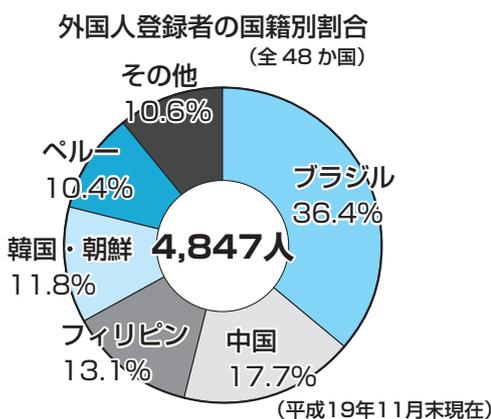


～みんなで手を取り、認め合って暮らす街へ～

富士市には、約4,900人の外国人が暮らしています。  
時に、国籍や言葉、文化の違いから、お互いコミュニケーションをとることが難しいと感じることがあるかもしれません。

でも、私たちはみんな、学校や職場、同じ地域に暮らす仲間。お互いが住みよい街にしていくためには、何ができるでしょうか？

※平成19年11月末現在の外国人登録者数による。



富士市の外国人登録者は、昨年11月末現在で4,847人、総人口の約2%を占めます。  
そのうちの多くは、仕事をするために来日した人で、中には家族で長期滞在や定住する人もふえています。

データを見るよ...

# 外国人の暮らしのために

市内での外国人支援の取り組みは、市の国際交流ラウンジ（FILS）や、市民ボランティアの活動をはじめ、各地域や会社、学校でも広がっています。

## フィス FILS

富士市国際交流ラウンジ  
吉原2-1-14 ☎・☎57-2800

4月に、富士市交流プラザ  
（富士市民センター跡地）  
1階へ移転します

日常生活の相談や、  
公的文書の翻訳を  
受け付けます



外国人の日本語学習  
クラスを開催、指導  
するボランティアも  
養成します



FILSでは、さまざまな事業を通じて、“国籍を越えて人々が快適に暮らしてゆける地域社会”の実現を目指しています。外国人の生活をサポートするのはもちろん、楽しみながら異文化に触れるきっかけづくりを行っています。

開所時間と対応（通訳）する言語

	火	水	木	金	土	日	月
中国語	●						
英語		●					
フィリピン語			●				
スペイン語				●		●	
ポルトガル語					●	●	
開所時間	13:00～21:00					10:00～18:00	

外国人の児童・生徒の学習を支援します



国際交流イベントを通して、市民の異文化理解を進めます

## 聞いて

ラジオエフ  
Radio-f  
ハビネス  
Happiness

コミュニティFM  
「Radio-f」（84.4MHz）  
では、外国人向けの生活情報アドバイス番組「Happiness」を放送

曜日	時間	言語
月	9:40～	スペイン語
火	9:40～	中国語
水	8:40～	英語
	9:40～	韓国語
木	9:40～	タガログ語
金	9:40～	ポルトガル語
日	12:00～13:00	6か国語（再放送）

## 知って

はっぴー  
らいふ  
ぱっく



学んで  
日本語  
講座

日本語の読み書きや文化・風習などを、楽しみながら学べます。交流の場にも！



インフォ  
INFO  
ボックス エフ  
BOX F

防災のマニュアルほか、在住外国人向けの生活情報セット。市民課、国際交流室などで配布

ウェブ版「富士市の生活情報BOX」。  
6か国語で展開  
☎http://fujishi.jp

## どんな相談が多いの？ ベスト5

### 子どものこと Criança

- 保育園・幼稚園、学校への入園・入学手続や、児童手当の申請

### 住まいのこと Moradia

- 外国人登録、住所変更など必要な手続の案内
- 公営住宅への入居手続、ごみの出し方の相談

### 仕事(就労)のこと Trabalho

- 仕事を探している人には、通訳のいる職業安定所を紹介

ポルトガル語・スペイン語の通訳が、市の業務に関する相談などを受け付け。担当課まで付き添ってくれるから安心です！気軽に相談できるので、職場や近所の外国人の皆さんに教えてあげましょう。

### 税金、申告のこと Imposto

- 市税の課税内容を解説、所得税の確定申告や、扶養控除の説明

### 健康保険や年金のこと

Seguro de Saúde e Aposentadoria

- 国民健康保険や、社会保険への加入・脱退手続の説明
- 国民年金の基礎知識

困ったときは  
私たちがサポート  
しますよ！



市民生活課  
通訳  
内山 まゆみ

shiyakusho kai  
市役所 3階  
shiminseikatsuka  
市民生活課

がいこくじんそうだん  
外国人相談  
をご利用ください！  
CONSULTE-NOS

☎57-5885 ☎51-0367  
月～金曜日（祝日を除く）  
9:00～12:00、13:00～16:00

# 世界から 富士市へ

この街の暮らしで、どんなことを感じていますか？

ヒダキ エミ  
ソフィアさん（3年）  
みんなで長縄跳び大好き



コロンビア

学校に行くの、初めはちょっと怖かったんだ。でもみんなが話しかけてくれたから、日本語もいっぱい覚えたよ。ありがとう♪



ボリビア

優しい友達が僕の自慢。困っているといつも助けてくれるんだ。だから、僕もだれかを助けたいと思うよ。これからも日本で勉強を続けたいな。

ニシハラ サラザル カルロスさん  
（5年）富士山を見ると元気が出るゾ

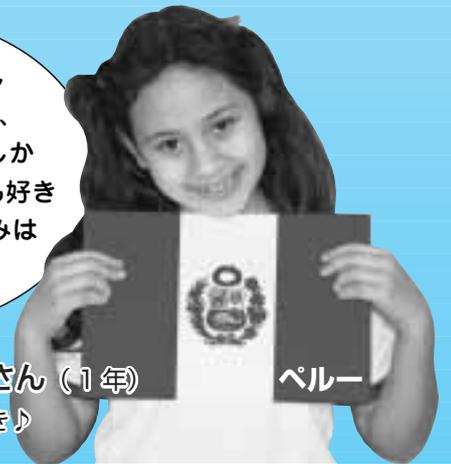
日本には、決まりとかマナーが多いね。みんな、ちゃんと守っているからすごい。僕も、この国が好きだから、マナーを守れる大人にならなきゃ（笑）



ブラジル

スミ ケンジさん（6年）  
陸上部で張り切ってます！

算数の時間、みんなの前で発表したら、拍手をもらってうれしかったよ。音楽も体育も好きだけど、一番の楽しみは友達と遊ぶこと！



ペルー

ウチダ アケミさん（1年）  
学校も友達も大好き♪



富士日本語教室の代表  
を務める  
村瀬 弘行さん  
（鮫島）

祖国を離れ、日本で自立して暮らしていくために、日本語をきちんと勉強したいと願う人が多くいます。そんな皆さんの手助けができればと、外国人のための日本語講座を開講しています。今年度は、10か国29人の皆さんが、仕事や子育ての合間を縫って熱心に学んでいます。私たちも皆さんのやる気にこたえようと頑張っています。日本語の学習を通して文化や生活習慣も学べるよう、お茶の作法やごみの出し方の講義、七夕会など、さまざまな企画を考えています。楽しみながら日本を知ること、母国やほかの国の魅力にも気づいてもらえたらうれしいですね。

## 頑張る皆さんを応援したい！

富士見台小学校で外国籍児童の指導に当たる  
横山 レイカさん  
（横割3）



の話をじっくり聞き、納得がいくまで話し合います。国籍は関係なく、必ず信頼関係を築くことができると信じています。私自身、生まれ育ったブラジルから日本へ移住し、生活になじめず悩みました。気持ちがかかる立場として、人とかかわりを通して、子どもの心を大切に育ててあげたいです。

富士見台小学校は、外国籍の児童が全体の約1割を占めています。そのため、各学級の授業とは別に日本語教室を設け、一人一人に合わせた指導を行っています。時には、友達同士や保護者と学校の間で、言葉などによる誤解が生じることもあります。そんなときは心の橋渡し役として、お互いの話をじっくり聞き、納得がいくまで話し合います。国籍は関係なく、必ず信頼関係を築くことができると信じています。私自身、生まれ育ったブラジルから日本へ移住し、生活になじめず悩みました。気持ちがかかる立場として、人とかかわりを通して、子どもの心を大切に育ててあげたいです。

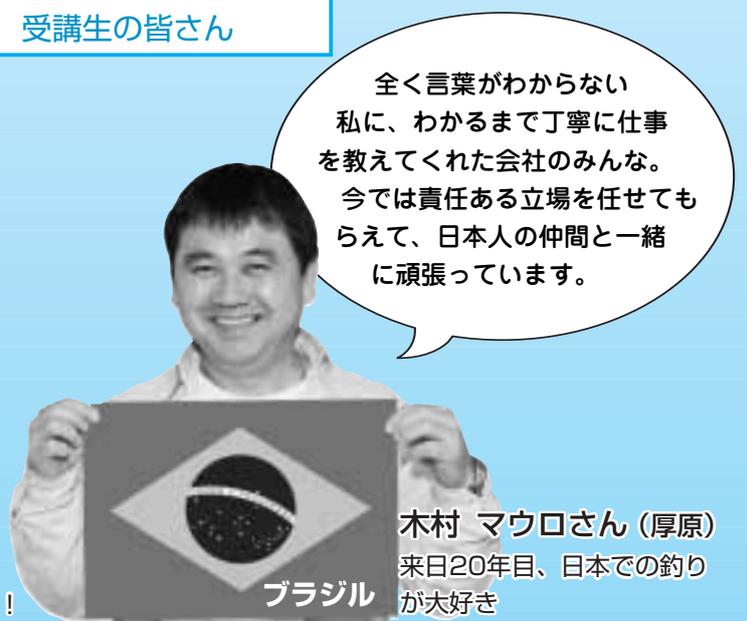
外国人のための日本語講座  
受講生の皆さん



なれない日本での子育てと仕事は、不安でいっぱい。子どもも私も、友達できるかな？って…。待ってばかりいないで、勇気を出して自分から話しかけてみようと思います！

フィリピン

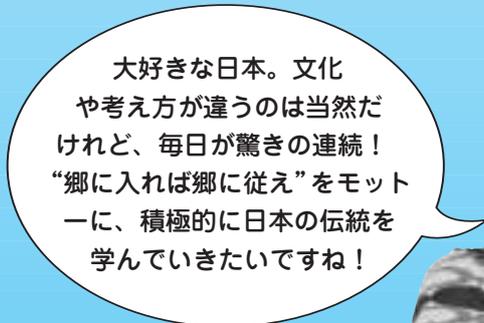
かもと  
加本 ルイーサさん  
(中柏原新田)  
仕事も家事も頑張るママ！



全く言葉がわからない私に、わかるまで丁寧に仕事を教えてくれた会社のみんな。今では責任ある立場を任せてもらえて、日本人の仲間と一緒に頑張っています。

ブラジル

木村 マウロさん(厚原)  
来日20年目、日本での釣りが大好き



大好きな日本。文化や考え方が違うのは当然だけれど、毎日が驚きの連続！“郷に入れば郷に従え”をモットーに、積極的に日本の伝統を学んでいきたいですね！

左：宮下 美佳さん(中丸)  
右：金沢 笑偉さん(津田)  
日本語講座で意気投合！

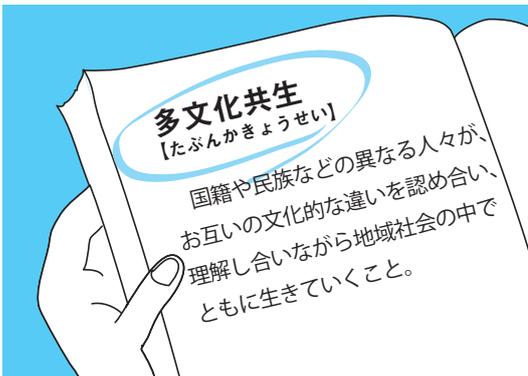


富士山、草花、水…。この街の自然が大好き。人の温かさにも感動しました。日本語講座で出会った先生や友達は、私の宝物です。

中国

ともに生き、ともに働く仲間として…。

皆さんはふだん、外国人と接することがありますか？あいさつを交わしたり、一緒に何かに取り組んだり…。富士市が目指すのは、そんな「多文化共生」の街。あなたから、きっかけづくりをしてみませんか？



多文化共生  
【たぶんかきょうせい】

国籍や民族などの異なる人々が、お互いの文化的な違いを認め合い、理解し合いながら地域社会の中でともに生きていくこと。



国籍の境なく、協力して作業を進める (三和工業株式会社：大淵)

問い合わせ 秘書課(国際交流室)  
☎55-2704 FAX51-1456

第2次ふじの未来の教育を考える懇談会からの提言

みんなを始めよう！

ふじの子育て



第2次の教育アピールのパンフレットは4月に配布する予定です。



平成18年5月の第1次の教育アピール「魅力あるふじの学校をめざして」に引き続き、第2次の教育アピール「みんなを始めよう！ふじの子育て」がまとまりました。

今後、子どものマナーの向上を目指して、市民の皆さんに呼びかけていきます。

◆「学校縁」で新しい「絆」づくりを進めましょう！

「学校縁」とは「地縁」や「血縁」のように、学校や子どもを中心としてつくられる「地域の人の絆」を指しています。

「第1次ふじの未来の教育を考える懇談会」では、魅力ある学校をつくるには、子どもを中心に、教職員や家庭・地域社会などの「教育の当事者」がお互いに「楽しさ」を感じながら行動することが大切であることを提言しました。この提言の具体的な実践に関する協議は、「第2次ふじの未来の教育を考える懇談会」が引き継ぐことになりました。

◆「第2次ふじの未来の教育を考える懇談会」とは？

平成19年3月に、大学・企業・市民団体などの関係者15人で構成された「第2次ふじの未来の教育を考える懇談会」が発足しました。

児童生徒・保護者・教職員に対して行ったアンケートに基づき、「ふじの子どもの基本的生活習慣、モラルやマナーの向上をめざして」をテーマに、活発に議論してきました。今回、その第2次懇談会の中間のまとめとして、教育アピール「みんなを始めよう！ふじの子育て」が完成しました。今後1年間で最終報告書をまとめていきます。

まずは「初めの一步」から

私には、高校1年生と中学1年生の子どもがいます。子どもが幼稚園のときから、PTA役員を経験してきました。子育てに不安になったときには、たくさんの周りの人たちに助けられました。

子育てに正解はありませんが、基本となるしつけは、家庭ですべき大切な責任です。家庭から学校へ、そして地域全体へとコミュニケーションの輪が広がり、子どもの生活習慣などの向上につながるような取り組みが必要です。第2次の教育アピールは、そのための「初めの一步」をまとめたものです。まずはみんなで行ってみましょう！



「第2次ふじの未来の教育を考える懇談会」副会長  
和久田 恵子 さん  
(大淵)

### ●初めの一歩●

友達のよい意見や行いをたくさん見つけ合おう

- 友達と仲よく遊ぼう。
- 友達のよい意見やよい行動を見習い、よりよいマナーを身につけよう。
- 友達の気持ちを感じ、自分の気持ちを伝え、信じ合おう。
- 友達の痛みを感じたら手を差し伸べよう。
- 近所の人にもしっかりとあいさつをしよう。

### ●初めの一歩●

その時を逃さないで、丁寧に継続的に指導していきましょう

- 子どもに、身につけたいモラルやマナーを繰り返し教えていきましょう。
- 子どもたちがよい意見や行いを見つけ合い、称賛し合う風土をつくりましょう。
- 人の温かさや命のとうとさを教えましょう
- 子どもの生活習慣、モラル、マナーについて保護者と話し合い、ともに行動しましょう。
- 安心して、地域にいる学校の応援団の力を借りましょう。

### 教職員の皆さんへ

### 子どもの皆さんへ



ふじの子育て  
それは…  
「わかってる」を  
「やってみる」に  
変えること

教えよう  
正しいマナーと  
温かさ

友達は  
自分を磨く  
宝物

「おはよう」が  
みんなを結ぶ  
おまじない

まず聴いて  
ほほ笑み返し  
また聴いて

### 地域の皆さんへ

### 家庭の皆さんへ

### ●初めの一歩●

顔見知りをつややすよう、あいさつや声かけをしましょう

- 顔を見ることがある人には声をかけ、顔見知りをふやしていきましょう。
- 子どもを守る大人の目をふやし、子どもが安心して遊べる環境をつくりましょう。
- 子どもたちが地域の魅力ある大人とふれあう機会をふやしましょう。
- 子どもが危険なことや公共マナーに反することをしていたら、その場で注意しましょう。
- 学校の応援団になって、ともに地域の子どもの育てましょう。

### ●初めの一歩●

早起きで、ゆとりとすてきなリズムをつくりましょう

- 早寝早起きをして、時間にゆとりをつくりましょう。
- 家族みんなで楽しく朝食をとりましょう。
- お子さんの話をよく聴き、たくさん褒め、会話をふやしましょう。
- 家庭での読み聞かせや読書も大切にしましょう。
- 地域の子どもや保護者にもあいさつし、子どもの手本となりましょう。

## 問い合わせ

富士市教育委員会は、子ども・家庭・教職員・地域の皆さんの取り組みをしっかりと応援し、ともに行動します。

教育総務課

☎ 55-2865 ☎ 53-8584

✉ [kyouiku@div.city.fuji.shizuoka.jp](mailto:kyouiku@div.city.fuji.shizuoka.jp)

🌐 <http://fujishi.jp/cityhall/kyoiku-b/soumu/>

学校教育課

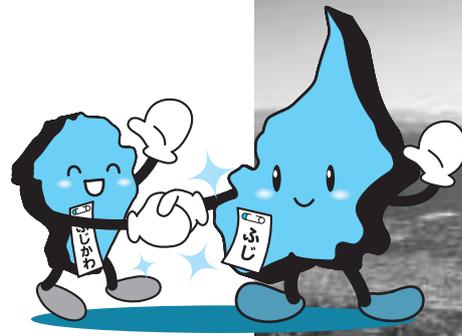
☎ 55-2868 ☎ 53-2862

✉ [gakukyou@div.city.fuji.shizuoka.jp](mailto:gakukyou@div.city.fuji.shizuoka.jp)

🌐 <http://fujishi.jp/cityhall/kyoiku-b/gakkou/>

# 新しい富士市に向けて

—富士川町との合併協議が終了しました—



富士川町議会で審議が行われます。  
今回は、合併協議会での協議結果と今後のスケジュールについてお知らせします。

※合併協定項目について詳しくは、2月20日発行の「合併協議会だより」をこらんでください。

平成18年12月から1年間にわたり行われた合併協議が、昨年12月19日をもって終了しました。今月(2月)、富士市議会や

## 合併協定項目について(33項目)

### 基本項目 (5項目)

富士川町を富士市に組み入れる合併方式(編入合併)を採用。合併の期日は平成20年11月1日とします。新市の名称は富士市とし、事務所的位置は現在の富士市役所とします。

### 法による特例項目 (5項目)

市議会議員の定数は、合併後に富士川町を選挙区とする3人の増員選挙を行い、平成23年4月末まで39人とします。ただし、平成23年4月の選挙では現状の36人を定数とします。富士川町の一般職員は、富士市の職員となります。

### 合併市町基本計画 (1項目)

計画期間は、合併時から平成27年度までとし、富士川を活かしたまちづくりを進めます。

### 一般項目 (22項目)

一部事務組合の取り扱いについて、富士川町が構成団体となっている環境衛生組合や消防組合は解散しますが、共立蒲原総合病院組合は存続します。富士川町の地域特性を考慮し、「ふじかわ夏まつり」や「ふじかわキウイマラソン」などは合併後も引き続き開催します。

## これまでの経緯と今後のスケジュール

平成15年12月	富士川町から合併検討の申し出。富士市議会への付議見送り
平成16年6月	市町村の合併の特例等に関する法律(合併新法)の施行
平成17年4月	静岡県市町村合併推進構想公表
平成18年3月	富士川町から合併協議の申し出
7月	3回の準備会で基本的な考えを協議
8月～11月	合併協議会設置議案が両市町で議決
11月15日	第1回～第9回合併協議会の開催
12月	合併協定調印式
平成19年12月	両市町での議決
平成20年1月28日	県知事申請
2月中旬	県議会議決・県知事決定
4月	総務大臣へ届出・告示
6月	富士川町閉町
7月～8月	新「富士市」誕生
10月31日	
11月1日	



▲昨年12月19日、第9回合併協議会で協力を誓い合う(左から渡辺市議会議長、鈴木市長、坪内町長、望月町議会議長)

企画課 (富士市・富士川町合併協議会事務局)

☎55-2718 FAX53-6669

🌐http://fuji-fujikawa.jp/ (合併協議会HP)

※2月29日からは🌐http://fujishi.jp/cityhall/soumu-b/kikakuka/gappei/kyougikai/

📧so-kikaku@div.city.fuji.shizuoka.jp

「私たちの暮らしに結びついた仕事がしたい!!」と考えている皆さんへ

# ～富士市臨時職員を募集します～

## ①(A・B)保健師・看護師、(C)社会福祉士など(1日7.5時間・フィランセ勤務)

**定員** (A)健康対策業務 若干人 (B・C)介護保険業務 各1人  
**内容** (A)健康相談・訪問指導など (B・C)包括支援センターに関する業務  
**資格** (A)保健師・助産師・看護師のいずれかの資格を有する人  
 (B)保健師または5年以上の経験のある看護師  
 (C)社会福祉士または経験のある社会福祉主事  
**担当課** (A)〒416-8558 フィランセ健康対策課 ☎64-8993  
 (B・C)〒416-8558 フィランセ介護保険課高齢者介護支援室 ☎66-3405

## ②生涯学習指導員(1日6.5時間・地区まちづくりセンター勤務)※現・公民館

**定員** 若干人 **内容** 生涯学習事業の企画・指導・助言など  
**資格** 教員経験のある人、社会教育主事など生涯学習に関する資格・経験のある人  
**担当課** 〒417-8601 富士市役所人事課 ☎55-2711

## ③環境監視・公害苦情相談員(1日7.5時間勤務)

**定員** 若干人 **内容** 大気・水質・騒音などに関する立入検査・公害苦情相談など  
**資格** 大気・水質・騒音のいずれかの公害防止管理者の資格・経験のある人  
**担当課** 〒417-8601 富士市役所人事課 ☎55-2711

## ④水道電気技術員(1日7.5時間勤務)

**定員** 1人 **内容** 水源地などの水道施設に関する保守・点検・設計及び監理業務  
**資格** 電気技術に関する知識・経験のある人  
**担当課** 〒417-8601 富士市役所人事課 ☎55-2711

## ⑤学校生活・特別支援・特別支援学級・幼稚園特別支援教育サポート員(1日5.5時間勤務)

**定員** 若干人 **内容** 園児・児童・生徒への生活・学習支援  
**資格** 健康で明るく、園児・児童・生徒への支援ができる人、特別に配慮が必要な児童への支援に関心のある人  
**担当課** 〒417-8601 富士市教育委員会学校教育課 ☎55-2869

### 雇用期間

①～④は4月1日～平成21年3月31日、⑤は4月4日(幼稚園は4月1日)～平成21年3月19日

### 申込期限(必着)

①～④は2月20日、⑤は2月26日

### 申込方法

登録票(人事課・教育総務課で配布)または、市販の履歴書に必要な事項を記入し、写真を張って、直接または郵送で各担当課へ

※後日面接を実施します。

### ～登録者も随時募集中!!～

退職・出産などによる欠員補充、業務繁忙期などで臨時職員が必要になった場合、対応できる人の登録を随時受け付けています。また、身体に障害のある人(介護なしで勤務できる人)も登録できます。

### 登録受付職種

事務補助、調理員、保育士、技術員、介護保険認定調査員など

### 問い合わせ

人事課 ☎55-2711

教育総務課 ☎55-2865

### ■公共交通ひとくちメモ

富士市では、1世帯当たりの自家用乗用車(軽自動車を含む)保有台数が1.603台で、全国の都市ランキング26位です。これに、産業都市ならではのトラックなどを加えると、実際に市内を走っているクルマの数は、全国トップクラスかもしれません。

※平成19年3月末現在((財)自動車検査登録情報協会調べ)。

ボクって、富士市でこんなに  
乗られているんだ…。



問い合わせ  
都市計画課 ☎55-2904  
☎53-2773

**70**年代ごろから急速に進んだモーターゼーションは、日本の隅々まで行き渡り、今や1世帯に2～3台の割合でマイカーが普及する時代となりました。それこそ近所のコンビニエンスストアに行くときさえクルマを使用してしまっただけ、マイカーの利用は日常生活の中で習慣化しています。しかしその結果、何が起きていのでしょうか? 余り実感できないかもしれませんが、マイカーで10分間走ると1キログラムのCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)が排出されます。それが何千台にもなったとき、地球環境に与える影響はたいへん大きなものです。

**そ**して今、社会の少子高齢化が急速に進んでいます。自分でマイカーを使えないお年寄りや子どもたちの移動は、困難さを増しています。それをカバーするため、マイカーで送迎をする人がふえており、それで何とか移動が賄われているように見えます。けれども、送迎というのは、運転する人の時間的・精神的・肉体的な負担、そして送迎してもらう人の精神的な負担の上に成り立っているのです。さらに、高齢者ドライバーがふえることによる事故の危険性が指摘されています。お年寄りがかわった交通事故はここ数年で2倍、3倍と急増しています。

**あ**と10年もすると、運転したくないお年寄りがもつとふえます。そのときの「くらしの足」のあり方を、今から考えておかなければなりません。

**第1回** みんなで残そう!!

バス

電車

「くらしの足」を取り巻く環境

新企画

このコーナーでは、路線バスや地方鉄道の現状に詳しい、交通ジャーナリストの鈴木文彦さんのコラムを5回にわたり紹介します。

**障害者控除及び特別障害者控除(認知症・寝たきり高齢者)の認定について**  
 生きがい福祉課 ☎55-2760

**対象** 身体障害者手帳などの交付を受けていない65歳以上の人で、6か月以上の寝たきりや認知症など日常生活に支障がある人  
**内容** 所得税、住民税の障害者控除・特別障害者控除の対象者認定書の交付  
**申し込み** 随時受け付けています。直接生きがい福祉課へ

**高次脳機能障害医療相談**

障害福祉課 ☎55-2761

**とき** 2月25日(月) 13:00~16:00  
**ところ** 県富士総合庁舎 1階幼児指導室  
**内容** 専門医などによる医療相談など  
**対象** 頭部外傷、脳血管疾患など脳の器質的病変による記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害などの認知障害により、日常生活や社会生活に問題を抱えている人及びその家族  
**費用** 無料  
**申し込み** 事前に予約が必要です。2月22日までに、電話で富士健康福祉センターへ ☎65-2155

**募 集**

**第11回 富士市バスケットボール「3 on 3 選手権大会」参加チーム**  
 スポーツ振興課 ☎55-2876

**とき** 3月23日(日) 9:30~  
**ところ** 富士総合運動公園体育館  
**対象** 1チーム4人で構成(中学生は保護者の同意が必要)  
**部門** ①一般(高校生含む)、②中学生男子、③中学生女子  
**参加費** ①4,000円、②③各2,000円(各保険料を含む)  
**申し込み** 3月15日(必着)までに、申込用紙(温水プール、市立富士体育館などで配布)に必要事項を記入し、郵送またはFAXで、〒417-0851 富士見台3-3-37 富士市バスケットボール協会事務局 檜山方へ ☎・☎21-1866

**児童手当の振り込みをご確認ください**

児童手当の2月期(10月~1月)分を、2月8日(金)に受給者の口座に振り込みます。ご確認ください。

**問い合わせ** 児童福祉課 ☎55-2763

**ペットマナーアップ作戦 ボランティア**

環境衛生課 ☎55-2768

**とき** 3月2日(日) 受付 9:30~10:00~12:00(雨天中止)  
**ところ** 富士総合運動公園多目的広場  
**内容** 公園の清掃活動、犬のマナー教室など(犬同伴可)  
**参加費** 無料(当日直接会場へ)  
**持ち物** 軍手、火ばさみ  
**問い合わせ** (社)日本愛玩動物協会 金子方 ☎0544-25-7713(当日は、鬼頭方 ☎090-2938-1886)

**児童クラブ指導員(広見・吉原小学校区)**

児童福祉課 ☎55-2731

小学生と放課後や学校休業日(土曜日、春・夏・冬休み)を一緒に過ごす指導員を募集します。  
**募集クラブ** ①広見子どもクラブ ②よしわらっ子児童クラブ  
**定員** ①2人程度 ②1人  
**申し込み・問い合わせ** (14:00~18:00) ①広見子どもクラブ ☎21-2263 ②よしわらっ子児童クラブ ☎57-7760  
 ※①は、保育士、幼稚園・小学校教諭などの資格を持つ人が対象です。

**身体に障害のある人などに対する自動車税・自動車取得税の減免制度改正のお知らせ**

平成20年度分から、障害のある人に対する自動車税(軽自動車税を含む)の減免制度が変わります。自動車取得税については、4月1日登録分から新しい制度が適用されます。

- 減免対象となる障害の範囲が拡大されます  
**障害者本人が所有し、運転する場合** 上肢機能障害2級まで  
**障害者の生計同一者などが運転する場合** 下肢機能障害3級まで
  - 障害者の生計同一者などが運転する場合で、減免対象者に複数の障害がある場合は、障害の総合等級を個別等級に読みかえて判定します
  - 減免の上限額が、自動車税は4万5,000円、自動車取得税は15万円になります
- 問い合わせ** 自動車税・自動車取得税：富士財務事務所 ☎65-2118  
 軽自動車税：富士市役所市民税課 ☎55-2735

**4月から静岡地方税滞納整理機構が設立されます**

「静岡地方税滞納整理機構」とは、静岡県及び静岡市内の全市町が構成団体となる広域連合(特別地方公共団体)です。県や市町から徴収困難な滞納事案を引き受け、滞納処分(差し押さえや公売など)を中心とした滞納整理により税金の徴収を行います。  
**問い合わせ** 静岡県総務部税務室 ☎054-221-2966  
 zeimu@pref.shizuoka.lg.jp

**パブリック・コメント募集 ~市政への意見反映制度~**

行政経営課 ☎55-2719

今回、都市計画課で次の計画を策定するに当たり、皆さんの意見を広く募集します。

**案件名** 富士市DMV導入基本計画(案)  
**内容** DMV(デュアル・モード・ビークル)をまちづくりのツールとして利用し、利便性の高い公共交通軸を構築することを目的とした「富士市DMV導入基本計画」をとりまとめます。  
**担当課** 都市計画課 ☎55-2904 ☎53-2773  
 toshikei@div.city.fuji.shizuoka.jp

**提出方法** 2月19日~3月19日(必着)に、直接または郵送・FAX・Eメールで、〒417-8601 富士市役所都市計画課へ  
 ※詳しくは、都市計画課・中央図書館及び各公民館にある資料、または市ホームページのパブリック・コメントコーナーをごらんください。

# 暮らしの たより

## お知らせ

### 農業委員会委員選挙人名簿 をお見せします

選挙管理委員会 ☎55-2879

農業委員会委員選挙人名簿に名前が登録されていない人は、投票ができなくなります。登録の有無と内容を確認してください。

とき 2月23日～3月8日

ところ 選挙管理委員会事務局（市役所6階）

### 産休・育休明けの 児童の保育園入園予約について

児童福祉課 ☎55-2762

平成20年度中に産休・育休取得後、職場に復帰する際、家庭で保育できない児童の保育園入園予約を受け付けます。

受付期間 3月3日～10日（土曜・日曜日を除く）

受付場所 児童福祉課（市役所4階）

対象 産後休暇・育児休業を取得し、自宅外労働で6時間以上の仕事への就労復帰が決定している人

※提出書類など詳しくは、案内（児童福祉課、各保育園で配布）をごらんください。

## 3月の市役所休日開庁日

開庁日 3月2日(日) 9:00～16:00

開庁窓口

★市民課 (☎55-2746)

★収税課 (☎55-2729)

★国民健康保険課 (☎55-2751)

★児童福祉課 (☎55-2763)

★廃棄物対策課 (☎55-2770)

※30日(日)も開庁します。

## 2月の教育委員会会議

2月定例会を次のように開催します  
(傍聴できます)

とき 2月22日(金) 13:30～

ところ 市役所8階政策会議室  
教育総務課 ☎55-2865

## 静岡県心身障害者扶養共済制度 が改正されます

障害福祉課 ☎55-2759

4月1日から、心身障害者扶養共済制度が改正されます。

改正内容 1口当たりの掛金額、弔慰金、脱退一時金

※年金額は1口当たり2万円が維持されます。

## 夜間・日曜納税相談 ～市役所～

《(市県民税・固定資産税・軽自動車税)》

2月29日(金)・3月3日(月) 17:00～19:00

3月2日(日) 9:00～16:00

収税課(3階) ☎55-2730

《(国民健康保険税)》

3月2日(日) 9:00～16:00

国民健康保険課(3階) ☎55-2753

## 日吉町青年会が 宝くじ助成を受け太鼓などを購入

地域安全課 ☎55-2705

青少年の健全育成と町内の活性化を図るため、日吉町青年会が平成19年度宝くじ助成を受け、太鼓などを購入しました。

今後ますます活動が盛んになることが期待されます。



## 富士警察署管内交通事故

(平成19年12月31日現在)

	年間累計	昨年比
件数	2,718件	+ 98件
死者	10人	- 2人
負傷者	3,434人	+ 113人

安全は みずか 自ら うちから 地域から

## 後期高齢者医療制度説明会を開催します

国民健康保険課 ☎55-2754

4月1日から、後期高齢者(75歳以上の人及び65歳以上で一定の障害がある人)の医療制度が変わります。

とき	ところ	とき	ところ
2月18日(月)	10:00～	14:00～	原田公民館
	14:00～		今泉公民館
2月19日(火)	10:00～		東公民館
	14:00～		2月27日(水) 広見公民館
2月20日(水)	10:00～		2月28日(木) 丘公民館
	14:00～		3月3日(月) 須津公民館
2月21日(木)	10:00～		3月4日(火) 鷹岡公民館
	14:00～		3月5日(水) 天間公民館
2月22日(金)	10:00～		3月6日(木) 14:00～ 富士南公民館
	14:00～		3月7日(金) 富士公民館
2月25日(月)	10:00～		3月10日(月) 富士北公民館
	14:00～		3月11日(火) 富士駅南公民館
	10:00～		3月12日(水) 田子浦公民館
	14:00～		3月14日(金) 岩松北公民館
			岩松公民館※

※岩松公民館は駐車場が利用できませんので、公共交通機関をご利用ください。

## ～めざせ！ごみ減量～ スマートだより

★21箇条の富士市ごみ憲章

「そんなに買って大丈夫？食わずに捨てるのやめようね」

食料品はつつい多目にまとめ買いをしてしまいがち。計画的に買い物をすれば、むだ買いを減らし、ごみ減量にも貢献します。



## 2月の水道料金・下水道使用料

お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～

申し込み 直接、市指定金融機関の窓口へ  
持ち物 通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)

○納入期限 2月29日(金)

(納入通知書は、今月中旬に郵送します)

○口座振替日 2月28日(木)



医療シンポジウム 地域医療を守るために  
～富士市の救急医療の現状～

中央病院総務課 ☎52-1131 (内線2215)

と き 3月6日(木) 19:00～21:00  
ところ ロゼシアター小ホール  
内 容 医療制度・医師不足について、救急医療現場からの報告、意見交換会  
参加費 無料 (当日直接会場へ)

第2回こころの健康づくり講座  
「あなたと家族のうつ予防」

高齢者地域包括支援センター ☎66-3405

と き 2月22日(金) 14:00～15:30  
ところ 広見公民館大会議室  
内 容 高齢者のうつ病とその予防方法について  
講 師 窪田博さん (大富士病院院長)  
定 員 50人  
受講料 無料  
申し込み 2月21日までに、直接または電話で高齢者地域包括支援センターへ

浮島ヶ原自然公園観察会

りぶす富士 (富士マリンプール) ☎33-3400

と き 3月22日(土) 9:30～11:30  
ところ 浮島ヶ原自然公園※現地集合  
講 師 富士自然観察の会  
定 員 50人 (先着順。中学生以下は保護者同伴)  
参加費 750円 (保険料を含む)  
申し込み 3月10日 (必着) までに、はがきまたはFAX・Eメールに住所、氏名、年齢、職業または学年、電話番号を記入し、〒417-0843 田中新田275-9 富士マリンプール「浮島ヶ原自然公園観察会」係へ  
☎33-4055 ㊟marine@fuji-kousya.jp

陶芸・墨絵・薬草・囲碁教室

社会福祉協議会 ☎64-6600

教室名	と き (祝日など除く場合あり)	ところ	定 員	受付日
陶 芸	4月1日からの毎月第1・3火・水曜日 10:00～12:00	広見荘	各20人(先着順)	2月20日から
墨 絵	4月4日からの毎月第1・3金・土曜日 9:30～11:30			
薬 草	4月2日からの毎週水曜日 9:30～11:30		なし	
囲 碁	4月2日からの毎週水曜日(第5水曜日除く) 10:00～12:00	東部市民プラザ	44人(初心者を優先し、抽せん)	3月5日～7日

対 象 市内在住の60歳以上の人 受講料 無料 (教材費別途)  
申し込み 各受付日の9:00から受け付けます。直接各会場へ

おいしいお茶の入れ方教室  
～たかがお茶、されどお茶～

農政課 ☎55-2781

と き 2月29日(金) 14:00～15:30  
ところ ロゼシアター4階第3会議室  
講 師 佐野智信さん(日本茶インストラクター)  
定 員 20人(応募者多数の場合抽せん)  
受講料 無料  
申し込み 2月20日までに、直接または電話で農政課へ

星の観察会

～星座の神話と天体観察～

少年自然の家 ☎35-1697

と き 3月8日(土) 18:00～20:30  
ところ 少年自然の家  
対 象 一般 (小・中・高校生は保護者の送迎が必要)  
定 員 80人 (先着順)  
参加費 100円  
申し込み 2月20日(水)～24日(日)に電話またはFAX・はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、〒417-0801 大淵10847-1 少年自然の家へ ☎36-2799

森と恵みの体験プロジェクト  
次郎長の芋煮会

商業労政課 ☎55-2777

と き 3月15日(土) 10:30～12:30  
ところ 次郎長町公会堂 (大淵)  
内 容 次郎長開墾についての講演、サトイモ、サツマイモなど地元でとれた食材を使った芋煮会  
定 員 50人 (応募者多数の場合抽せん)  
参加料 300円 (未就学児は150円)  
申し込み 2月21日までに、電話またはFAX・Eメールに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、おしえてコールふじへ  
☎53-1111 ㊟51-0623

㊟callfuji@ex.city.fuji.shizuoka.jp

ロゼシアター公募展  
「新進アーティスト作品展VII」  
～Art Generation 2008～

と き 3月1日～9日  
10:00～18:00 (最終日は17:00まで)

ところ ロゼシアター展示室  
入場料 無料

ロゼシアター ☎60-2510

2月の休日当直医

Available Hospitals in the Holiday  
Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados

ダイヤル当直医案内  
☎51-9999

と き 産婦人科 Gynecology & Obstetrics  
Gineco-Obstetrica  
8:00～翌8:00

10(日) 望月産婦人科医院 34-0445 西比奈  
11(月) 武田産婦人科医院 63-5122 宮 島  
17(日) 池田産婦人科医院 21-2228 石 坂  
24(日) 中島産婦人科医院 51-4188 青島町

と き 眼 科 Ophthalmology  
Oftalmologia  
9:00～17:00

聖隷富士病院 52-0780 南 町  
安藤眼科医院 26-8833 富士宮  
海野眼科医院 30-6260 松 岡  
渡辺クリニック 22-1500 富士見台

と き 耳鼻科 Otorhinolaryngology  
Otorrinolaringologia  
8:00～17:00

本 橋 医 院 972-1133 三 島  
島 田 医 院 987-2259 長泉町  
よねやま耳鼻咽喉科医院 53-6885 永田町1  
崎 川 医 院 975-9131 清水町

2月の接骨師会  
休日当直当番

じゅうどうせいふく Bonsetter  
柔道整復 Clinica de osteopatia  
9:00～17:00

船津北村接骨院 34-5352 船 津  
岡本接骨院 34-3511 中 里  
近藤接骨院 52-5187 今泉3  
北村接骨院 63-7180 宮 島

救 急  
Emergency Hospitals  
Hospitals de emergencia

ないかしょうにかげか Internal Medicine/Pediatrics/Surgery  
Clinica Geral/Pediatrica/Cirurgias

救急医療センター ☎51-0099 津田  
平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜・祝日 9:00～翌8:00  
(診療上の注意) 必ず保険証を持参してください。緊急性により診察順が変わり、投薬は1日分です。

し 歯 科 Dentistry  
Dentistas

歯科医師会館 ☎53-5555 伝法  
日曜・祝日 9:00～16:00

# 暮らしの たより

## 募 集

### 介護保険運営協議会市民委員

介護保険課 ☎55-2767

市の介護保険事業について協議する委員を公募します。

任期 4月1日～平成22年3月  
※会議は平日の昼間(年6回程度)を予定しています。

定員 若干人(応募者多数の場合、書類選考)

応募資格 市内在住・在勤の40歳以上の人

報酬 1回につき1万円

申し込み 3月14日(必着)までに、直接または郵送・Eメールに住所、氏名、生年月日、電話番号、応募動機を記入し、「介護保険や高齢者福祉に関する意見」(800字程度)の作文を添えて、〒417-8601 富士市役所介護保険課「介護保険運営協議会委員」係へ ☎51-0321  
✉kaigo@div.city.fuji.shizuoka.jp

### 富士本町の空き店舗で、期間限定のお店を開いてみませんか?

商業労政課 ☎55-2907

期間 3月31日まで(出店者は期間中、何日でも利用可能)

出店料 1日当たり1,000円 募集店舗 3店舗程度

問い合わせ 富士本町おかみさん会 森方 ☎61-0455または望月方 ☎61-0034

### 個人参加公共施設見学参加者

広報広聴課 ☎55-2700

#### コース

市役所→市民ふれあいバンク→JAオアシス吉永在宅複合ケアセンター→障害者就労支援施設まつぼっくり→市役所(昼食)→ステーションプラザFUJI→シルバー人材センター→市役所

とき 3月12日(水) 9:00～15:00

対象 市内在住・在勤の人

定員 20人(参加は何回でも可能ですが、応募者多数の場合、初めての人を優先し、抽せん)

参加費 無料

申し込み 2月27日(消印有効)までに、電話またはFAX・はがきに、参加する人の住所、氏名、年齢、電話番号(1通につき2人まで申し込みができます)、「3月12日施設見学希望」を記入し、〒417-8601 富士市役所広報広聴課「公共施設見学」係へ

☎51-1456

※申し込み締め切り後でも、定員に満たない場合は、随時受け付けます。

## 講座教室

### 医療推進市民講座

～あなたは大切なひとを救えますか?～

保健医療課 ☎64-9026

とき 3月14日(金) 14:00～15:30

ところ フィランセ西館2階視聴覚室

講師 大村高之(参事補兼主幹(消防本部警防課))

定員 60人(先着順)

受講料 無料

申し込み 当日直接会場へ

### ガイドヘルパー養成研修

社会福祉協議会 ☎64-6600

とき 3月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日) 計4回

ところ フィランセ

内容 重度視覚障害者課程(15時間)、重度脳性まひ者など全身性障害者課程(11時間)

対象 市内在住で介護福祉士または訪問介護員養成研修1・2級の資格を有し、全課程受講できる人

定員 10人(応募者多数の場合抽せん)

受講料 無料(テキスト代は自己負担)

申し込み 2月20日(水)・21日(木)の9:00～19:00に、直接社会福祉協議会へ

## 広報ふじ1月1日号恒例プレゼントクイズ当せん者発表!!

たくさんのご応募ありがとうございました。応募総数596通(クイズ正解数582通)の中から抽せんの結果、次の皆さんに賞品をお送りします(敬称略)。これからも「広報ふじ」をご愛読ください。

### ～クイズの答え～

Q1. ③ 11月1日

Q2. ② 富士川

Q3. ① 富士川楽座

### A.中国・北京オリンピック記念グッズ&嘉興市グッズ(30人)

上田世利子(原田)、渡辺俊治(久沢)、飯山恵美子(境)、亀岡愛子(川尻)、杉崎元樹(浅間上町)、長嶋良美(宮島)、水岡保三(宮下)、馬場裕之(三ツ沢)、清水とき江(吉原4)、鈴木恵里子(松岡)、一杉明美(境)、村松万帆(久沢)、森山のり子(水戸島)、横田外貴子(宮島)、米山陽葵(比奈)、皆光悠太(鈴川東町)、加藤彰次(永田北町)、大兼初江(富士岡)、小川明夫(松岡)、久保田悦子(伝法)、佐藤敏介(天間)、平田和良(松岡)、平田博通(松岡)、高本千津子(富士見台)、村松由子(今泉)、青木政一(神谷)、市川文江(前田)、鈴木ゆり子(松岡)、深澤尚子(浅間上町)、黒田耕平(宮島)

### ★ロゼシアター公演 ペアチケット

B.「夏川りみ」(1人) 服部幸子(元町) C.「布施明」(1人) 梶喜太郎(中野) D.「ふじ寄席」(1人) 諏訪部久美子(松岡)

E.「恋はコメディ(演劇)」(1人) 加藤君子(神谷) F.「ステキな世界(クラシック)」(1人) 村松由則(今泉)

### ★ダブルチャンス

### 富士川早摘みかんまるごとしぼり1本(希釈タイプ)(10人)

三木 繁(石坂)、石川早苗(浅間本町)、畑中さゆみ(長通)、松本昭洋(天間)、古谷元美(厚原)、北條千浪(中野)、熊谷匠太(大淵)、大村裕美(富士見台4)、稲葉裕子(宮下)、漆畑貴子(川成島)

### 富士山百景絵葉書5枚入りセット(10人)

井上美幸(津田町)、今村佳子(大淵)、佐藤百代(八幡町)、影島和子(鈴川中町)、野村てる子(今泉)、藤井美保子(厚原)、長野泰子(水戸島2)、亀井芳子(檜新田)、入月洋美(中里)、伊藤恵一郎(中里)

問い合わせ 広報広聴課 ☎55-2700



平成20年成人式 (ロゼシアター)

= 47 =



# 成人式

昭和38年1月15日  
(吉原市民会館)



## 希望に満ちあふれていた成人式

私が成人式に参加したのは旧吉原市のころでした。式典は現在と違ってアトラクションなどはなく、厳肅な雰囲気の中で行われました。式典が終わると、住んでいる地区ごとに記念写真を撮っていたとき、今も大切にしまっておりあります。

私は、洋服で参加をしたのですが、振りそでより洋服の女性が多かったですね。また、私も含めて、女性はみんな同じような当時ののよりの髪型をしていましたよ(笑)。あのころの私は、将来に不安を感じたことはなかったですし、将来の夢を探していました。

それから3年後に、ここ吉原市民会館で結婚式を挙げることになりました。当時は現在と比べて、みんな結婚するのが早かったですね。

現在、吉原市民会館は取り壊され、芝生広場となっています。私にとつては、閉館の式典にも合唱で参加するなど、本当にたくさんの思い出が詰まった場所です。

ことし新たに成人となった皆さんには、若さを生かして、いろんなことにチャレンジしながら、夢を追い求めていってほしいですね。



吉原市民会館とともに歩んできた  
秋山 幸子さん (青島)

### こちら編集室

先月、成人式の取材に行きました。「社会には『大人』として迎えられているのに、今までと変わらない自分とのギャップに戸惑いを感じている」と話す若者の正直な思いに触れました。しかし、式典に参加したこととで一区切り。これからは大人にな

ったことを自覚し行動しようと、気持ちをも新たにしていました。将来への希望と不安を抱えた新成人たち。時代が移り変わり、成人式の様子は変わっても、若者パワーは今も昔も変わらないのではないかと、「富士市写真館」を見て思いました。(M)

人口	244,258人	(前月比+98)
男	121,199人	(-9)
女	123,059人	(+107)
世帯	89,162世帯	(+15) 1月1日現在
編集・発行	富士市総務部広報広聴課	
〒	417-8601 静岡県富士市永田町1-100	
☎	0545-51-0123(代)	☎0545-51-1456



広報ふじは環境に優しい再生紙と大豆油インキを使用しています

平成20年2月5日号 (毎月5日・20日発行)

ホームページ <http://fujishi.jp>